

②全特別出演者のプロフィール

国体	総合開会式	オープニングプログラム
藤原 紀香		
女優		
 <p>出身地：兵庫県西宮市（両親の実家が和歌山県なので、名前は紀ノ川に由来する）。テレビや舞台で活躍する傍ら、国際活動や人道支援への協力にも精力的で、2007年から日本赤十字社・広報大使を務める。</p>		

大会	開会式	オープニングプログラム エンディングプログラム
大会	閉会式	オープニングプログラム
小西 博之		
俳優		
 <p>出身地：和歌山県田辺市 俳優として多数のドラマや映画に出演。2005年、腎臓がんの大手術を行い、壮絶な闘病生活を体験し、『全ての人々に感謝の心』を学んだ。2012年、県の魅力をPRする「和歌山県ふるさと大使」に就任。</p>		


国体	総合開会式	式典前演技
大会	開会式	歓迎演技
坂本 冬美		
歌手		
 <p>出身地：和歌山県上富田町 1987年「あばれ太鼓」でデビュー。以来、数々のヒット曲をリリース。2013年、那智勝浦復活コンサートなど、和歌山県へ惜しみない活動を行っている。2008年、県の魅力をPRする「和歌山県ふるさと大使」に就任。</p>		


大会	開会式	オープニングプログラム エンディングプログラム
立木 早絵		
シンガーソングライター		
 <p>出身地：和歌山県 2歳の時に病気が原因で失明。2007年、秋田わか杉大会に水泳で参加。2008年以降、4年連続「24時間テレビ（NTV）」内の企画に参加。現在は、シンガーソングライターとして活動中。</p>		


国体	総合閉会式	オープニングプログラム
田中 理恵		
日本体育大学 児童スポーツ教育学部助教		
 <p>出身地：和歌山県岩出市 紀の国わかやま国体・大会を盛り上げる「チーム和歌山応援団」の団長を務める。2020年東京オリンピック競技大会組織委員。</p>		

大会	閉会式	ファイナルステージ
堀内 孝雄		
歌手		
 <p>出身地：大阪府大阪市 1971年アリス結成、「冬の稲妻」など数々のヒット曲をリリース。ソロ転身後「恋唄綴り」では、「レコード大賞」など6つの各賞を総ナメ。作曲家としての楽曲提供や、俳優・タレントとしても活躍している。</p>		

国体 大会	総合開会式 開会式	式典前演技 歓迎演技
		あまと 天翔 りいら
		女優 出身地：大阪府堺市 2008年、宝塚歌劇団入団。退団後は舞台を中心に活動し、テレビドラマにも出演。和歌山県でのミュージカルなどにも出演し、2013年には和歌山県議会の議場で国歌独唱を行う。

国体 大会	総合開会式 開会式	式典
		ル ヴェルヴェッツ LE VELVETS
		歌手 メンバー全員が音楽大学を卒業した、テノール3人、バリトン2人で構成されたヴォーカル・グループ。第56回輝く！日本レコード大賞（2014年）で『流行歌生誕百周年記念アルバム むかしは、今』が企画賞を受賞。

国体 大会	総合開会式 開会式	オープニングプログラム エンディングプログラム
		オープニングプログラム エンディングプログラム
		ウインズ平阪 歌手 出身地：和歌山県橋本市 1986年「キンキのおまけ」でデビュー、以来故郷和歌山県を拠点に活動を続け、2008年和歌山県文化奨励賞を受賞。「紀の国わかやま国体」イメージソング『明日へと』を手がけるJ-POPユニット。

国体 大会	総合開会式 総合閉会式 開会式	オープニングプログラム エンディングプログラム オープニングプログラム
		オープニングプログラム エンディングプログラム
		宮本 恵梨菜（ウインズ） 歌手 出身地：和歌山県橋本市 2003年ウインズ音楽祭でグランプリを獲得以来、ウインズのサポートメンバーに参加。CMやテーマソングを含め女性ボーカル曲を担当。

国体 総合開会式 オープニングプログラム・エンディングプログラム
大会 開会式 エンディングプログラム 出演者

県ゆかりのアーティスト

古家 学、宝子、藪下 将人、田頭 宣和、辻 亮太、アロエルト、PARADOX、TONPEI、亀岡 利行（ウインズ）、加納 洋志（ウインズ）

その他の出演者は平成27年3月25日付けの資料提供で発表しています。今後、新たな出演者が決定した際は、ホームページ等でお知らせします。